

第5次朝霞市総合計画

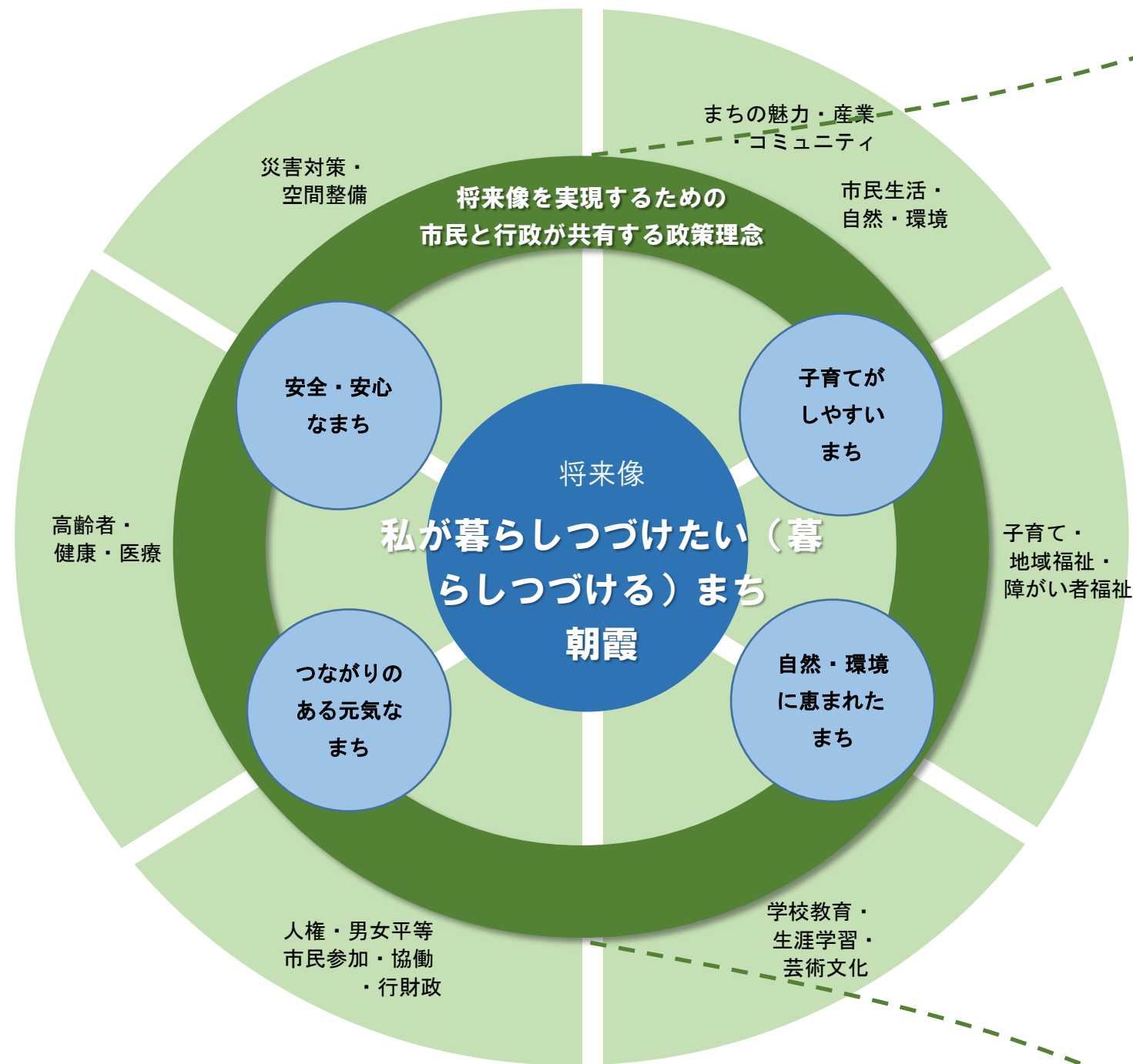
基本構想と基本計画の関係（骨子案）

第1章 将来像を実現するための行政の視点

第2章 基本計画の考え方

第1章 将来像を実現するための市民と行政が共有する政策理念

基本構想に掲げる将来像を実現するため、市民と行政が共有する4つの理念を大切にしながら施策を推進していきます。



将来像を実現するための 市民と行政が共有する政策理念

政策理念①「思いやりをもって」

- 一人ひとりの生き方や生活スタイルを尊重しながら、支え合う心を政策に活かします。
- お年寄りや障がいをお持ちの方、子どもたちなどにとって、暮らしやすい都市環境を整えることで、誰にとっても暮らしやすいまちを目指します。

政策理念②「一人ひとりが責任を持って」

- 市の主権者である市民とその負託を受けて市政を運営する行政が、それぞれの責任を自覚し、互いに協力し合って、暮らし続けたいまちをつくっていきます。

政策理念③「経営的視点で」

- 市の行う施策と市民のみなさんのニーズが一致するように確認するためにも、計画的で透明性の高い行政運営を行います。
- 市民の税金をはじめ大切な財源を有効に、適正に市民に返していくことを行政経営の根本とします。

政策理念④「持続可能な財政運営で」

- 市の財政も、大きな社会経済情勢の変化による影響を受けますが、その影響が市民のみなさんの暮らしに及ばないようにするためにも、計画的で効率的な財政運営に努め、安定した市政を実現します。

第2章 基本計画の考え方

(1) 基本的な考え方

第5次朝霞市総合計画基本計画は、基本構想に示す将来像の実現に向けて、分野ごとの目標や行政が取り組むべき方針を示すもので、以下の考え方に基づき策定しています。

①成果がわかる計画

施策の実行の成果を具体的に検証できるようにするため、明確な成果指標（目標値など）を設定しています。

②各部・課の責任を明確にした計画

行政経営の視点から、各部・課の使命と責任を明確にし、各部・課が総合計画に基づき組織マネジメント（事業立案、業務展開、進行管理等）を進めることにつながる計画としています。具体的には、各組織のマネジメントの基礎的な単位となる「大柱」と「課」との関連付けを行い、施策推進の責任主体を明確にした計画としています。ただし、「課」を越えた「大柱」については、いわゆる「横串」を通し、「主担当課」を明確にしながら、連携を重視して施策を推進していきます。

行政分野ごとに策定されている個別計画との関連性を明確にし、効率的かつ透明性の高い計画としています。

③評価を計画の見直しに結びつけられる計画

最小の経費で最大の効果が得られる行財政運営をめざして、事務事業を立案・選定する際の基準であり、参照される基本計画としています。

基本計画および実施計画の内容が施策評価、事務事業評価と結びつき、評価の結果を受けて実施計画を修正できるようにしています。

(2) 基本構想、基本計画、実施計画の対応関係

基本構想は、市民とともに実現をめざす将来像とその実現に向けた方針等を表したもので、将来像「私が 暮らしつづけたいまち 朝霞」と、4つの「将来像実現のための基本コンセプト」で構成しています。その内容は、市民と共有できるものとなるよう、市民にとってのわかりやすさに重きを置いて設定しています。

一方、基本計画は、「基本構想」に示す将来像の実現に向けて、分野ごとの目標や行政が取り組むべき施策の大綱を示すために策定しています。基本計画の体系は、執行機関の明確化、予算と評価の関連づけ等の観点から、基本構想と異なる、政策分野に基づく7つの「章」で構成しています。

このように、基本構想の「将来像実現のための基本コンセプト」と基本計画の「章」を異なる体系とすることは、基本構想における将来像のわかりやすさと、基本計画におけるマネジメントのしやすさを両立することを狙いとしています。

なお、「基本構想」と「基本計画」との関係性を具体的に示したものが、次ページの対応関係の表です。横軸を「将来像実現のための基本コンセプト」、縦軸を「基本計画」の「章」立てとし、それぞれが交わる箇所には、そこに対応する「基本計画」の具体的な「大柱」が入ります。「大柱」によっては、「将来像実現のための基本コンセプト」に対して横断的に対応する場合もあるので、「大柱」が複数の「将来像実現のための基本コンセプト」に入る場合もあります。

このように「基本構想」の「将来像実現のための基本コンセプト」と「基本計画」の「章」とは密接な関係性があります。

また、各行政分野で、個別に策定している各種計画が基本計画とどのように関連しているかが分かるように表記を工夫しています。

基本構想の「将来像実現のための基本コンセプト」と基本計画の「章」の関係(口は施策(大柱))

基本構想 「将来像実現 のための基本 コンセプト」 基本計画の 「章」	安全・安心なまち	子育てが しやすいまち	つながりのある 元気なまち	自然・環境に 恵まれたまち
都市整備	土地利用 道路・橋梁 交通 公園・緑地・河川 上水道・下水道 景観 住環境・住宅			土地利用 公園・緑地・河川 景観 住環境・住宅
生活環境	防災・消防・救急 環境 ごみ・し尿処理			環境 ごみ・し尿処理
健康・福祉	高齢者支援 障害者支援 地域福祉・社会保障	子育て支援 保健・医療	高齢者支援 障害者支援 地域福祉・社会保障	
教育・文化		学校教育 青少年育成 生涯学習 スポーツ・レクリエーション		地域文化
産業	産業育成 産業活性化 中小企業・勤労者支援		産業育成 産業活性化 中小企業・勤労者支援	
コミュニティ	生活	コミュニティ 市民活動 人権 男女平等		